

保健師職能委員会だより

令和4年度 第3号

9/17 保健師職能研修会Ⅱ



「処遇困難事例の個別課題から地域課題を捉える事例検討会」

開催しました！

講師・スーパーバイザー：群馬大学 佐藤由美教授

(日本看護協会 複雑かつ多重課題事例の支援検討会委員長)

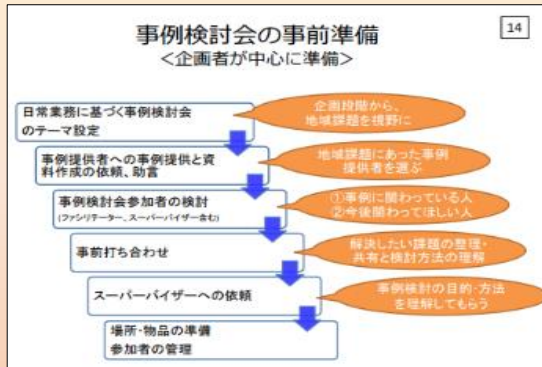
1 講義

「複雑かつ多重課題事例を支援する事例検討会」

2 模擬事例検討会

「個別課題の検討から地域の健康課題を発見し、解決の種を探そう」

3 模擬事例検討の振り返りと総括



「複雑かつ多重課題事例を支援する事例検討会の手引き」を活用！
(日本看護協会HPからダウンロードできます)

処遇困難事例、複雑に絡み合う支援において、個別から地域課題を捉えることを目的に開催しました。まず！地域からのあらゆる相談を受け止める、“断らない相談支援”を求められる保健師のスキルアップにつなげる研修となりました。

『個人への支援が、事例検討会の機会を通して、地域課題発見や解決のきっかけになることを知った。』『要点の集約やファシリは困難さを感じる。今後、事例検討会を行い、自分および組織のレベルアップを図りたい。』などの意見が寄せられました。

今後、継続することも含めて、研修会の計画を進めていきます！

～次回案内～

自宅からでも受講できます！WEBでお申し込みください！

12月3日 (土) 10:00~15:00 11月28日 (月) ✕切！

会場：看護会館2階 第一研修室 (ハイブリッド形式)

参加費：会員・非会員ともに1,700円

「**児童虐待防止**に必要な保健師の視点と**看護職間連携**を学ぶ」

講師：中板 育美 教授(武蔵野大学看護学部)

ハイリスク家庭を把握し、適切な援助を行うために保健、医療、福祉などとの連携も含めた、児童虐待予防について考えましょう。

お得

～知ってますか？『研修応援ポイントカード』～

対象研修を受講すると、ポイントゲット！10ポイント貯めると、500円分のQUOカードがもらえます！
研修を受講する際は、忘れずに受付に出しましょう！(^)!

疲れていませんか？ 一人で悩んでいませんか？

日本看護協会で、

看護職のためのメンタルヘルス相談受けられます。



新型コロナウイルス感染症により、予防や相談、感染者へのケア、ワクチン接種、と休まる暇がない私たち。誰にも言えない…苦しさや辛さ、一人で抱え込まなくて大丈夫です。

日本看護協会では、『看護職のためのメンタルヘルス相談窓口』が開設されています。WEBでの個別相談や、メンタルヘルスに関する動画も視聴できます。

悩みを抱える住民に向き合い続ける保健師にも悩みはあって当たり前です。しんどくなりすぎる前に、相談してみませんか？

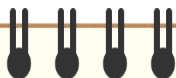


日本看護協会 メンタルヘルス 相談

♪ 職能委員紹介パート3 ♪



松浦 仁美 さん



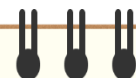
4月に県保健福祉課に異動してまいりました。保健師経験は30年弱と年数だけはベテランの域に入りましたが、新しい部署ではいつもドギマギしてしまいます。

働く場は変わっても、保健師は生活の視点から個人や地域の健康を支援することに専門性を有しており、何らかのかたちでそれに関わった時、「楽しさ」を実感します。

専門家としての感性を磨くと共に楽しさやしんどさも共有できる委員会をめざしています。ご支援お願い致します。



植田 智香 さん



こんにちは!住友化学株式会社 愛媛工場 産業保健師の植田智香です。今年度より、保健師職能委員会で活動させて頂いています。

研修会等では、各分野で活躍されているたくさんの方との出会いに、「私も頑張ろう!」と刺激を頂いています。これから、県下の産業保健師のみなさんとも、交流出来れば嬉しいです。

皆さんの声を、今後の活動に活かしてまいります。研修会や集会でお会いできることを、楽しみにしています!

専門職としての誇りと責任を大切に。

ぜひ看護協会に加入しましょう



看護協会では保健師の

つながりをより強く!

「保健師として働いて、こんなことを学びたい」、そんなあなたの声を保健師職能委員会に聞かせてください。日々奮闘しながら働く中で、一緒に学び、「保健師としての誇り」を一緒に高めていきましょう。

日本看護協会から、2023年度の継続手続きに関するお知らせが職場に届いていませんか?職場内で変更がある場合など連絡が必要な場合は、早めの提出をお願いします。

保健師職能委員一同

PIC: S.AIDA